

— 開運の神 —

運子童子



夢（由来）

平成十二年春、修法先生が妙浄先生と共に行をしていた頃の話です。ある夜、修法先生は少年の不思議な夢を見て目を覚まされました。

その夢は智・仁・勇、三徳を完備した心身ともに健全かつ聡明な少年が禪姿^{ふんどし}で勢いよく駆け抜ける夢で、彼が通った後には次々とウンチが繋がっていくという不思議な夢でした。その夢を続けて見られ、この不思議な夢は神様のお知らせと感じられました。

修法先生が夢のお知らせを感応してからしばらくしたまだ肌寒い春の頃、今度は妙浄先生の夢枕に運子童子様が立たれ、御姿のご啓示を受けられました。

このご啓示を受けられた事をきっかけにこの神様を勧請するため、妙浄先生、修法先生、芳順先生は共に荒行に入行されました。

この神様は太魂様より「運子童子」と命名され、お役目が示されました。

- 1、運子童子は秋津天御親太御魂大神^{あきつあまみおやふとみたまのおおかみ}の分身である。
- 2、運子童子は開運の神である。

一心堂

平成十五年八月吉日、一心堂が建立され、運子童子様の開眼記念法要が執行されました。

主管の願い

妙浄先生の四十有余年の修行の集大成として、「道行く一人でも多くの人に運子童子様に触れて頂いて、^{しあわせ}幸福になって頂きたい」という主管の渾身の願いが込められています。

開運の言葉

私たちは太魂様より、^{しあわせ}幸福を生み出す言葉「おかげさまでありがとうございます」という言葉を授けられました。この「おかげさまでありがとうございます」という言葉の意味は、人は皆たくさんの人々に支えられ、そしてまた自然からは多くの生物の命を頂いて生かされている、その有り難さに深く感謝します、ということです。

これは、「素直な心であなたにありがとう」「感謝の心で今日の元気にありがとう」「真心で今日のご縁にありがとう」ということです。

この「おかげさまでありがとうございます」という心で日々精進し、一心に神を崇めお願いをすれば開運の力が働き、新しい人生の道が開かれます。

福德力（運を開く心の力）

幸福になれる三つの心

素直な心になれば喜びの心の力が生まれます。

感謝の心を持てば豊かな心の力が生まれます。

真心を持てば心を動かす力が生まれます。

この素直、感謝、真心を精進実践すれば、福德力が生まれます。

【素直】

素直になれば 考えが変わります。

考えが変われば 行動が変わります。

行動が変われば 習慣が変わります。

習慣が変われば 感性が変わります。

感性が変われば 人格が変わります。

人格が変われば 運命が変わります。

【感謝】

感謝をすれば ありがたさがわかります。

ありがたさがわかれば 喜びが生まれます。

喜びが生まれれば 心が豊かになります。

心が豊かになれば 感謝ができます。

感謝ができれば 感謝をされます。

感謝は感謝を呼び愚痴は愚痴を呼びます。

【真心】

真心があれば 真剣に取り組めます。
真剣に取り組めば 感動が生まれます。
感動が生まれれば 心が動きます。
心が動けば 理解が生まれます。
理解が生まれれば 共感が生まれます。
共感が生まれれば 幸福が生まれます。

努力に勝る宝はなし

この福德力を体得するためにはそれぞれの努力が必要です。
その努力に勝る宝はありません。

お参りの時の心

お参りされる時は運子童子様の有り難さを感じ、素直に信念を持って心から「おかげさまでありがとうございます」という気持ちが伝わるまで唱えます。

この有り難さの信念と感謝の心が運子童子様に伝わった時、必ず運は開けています。

一心におすがりして下さい。



宗教法人 妙見宗 ふとたま 太魂院

〒 546-0035

大阪市東住吉区山坂 2 丁目 4 番 8 号

電話 06(6621)7558

H P <http://www.futotama.com/>